Nikon

AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G ED

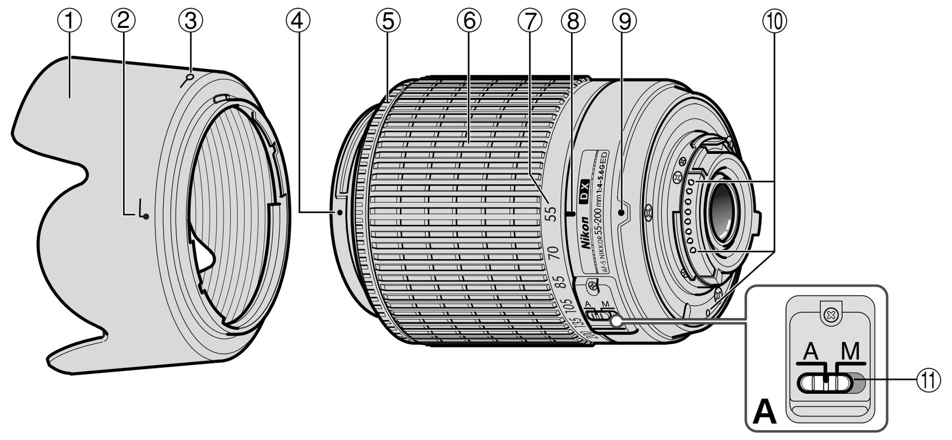
使用説明書
Instruction Manual
Bedienungsanleitung
Manuel d'utilisation
Manual de instrucciones
Manuale di istruzioni
使用說明書
使用说明书

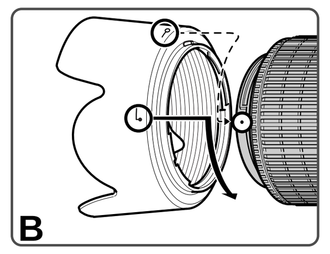
Jp En De Fr Es It Ck Ch

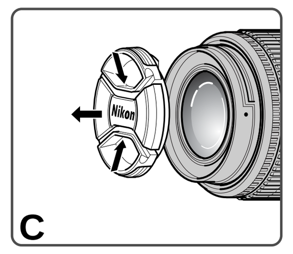
CE

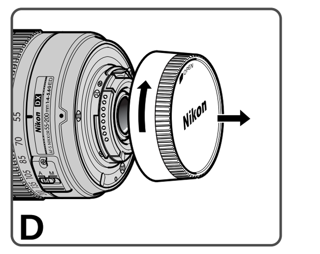
NIKON CORPORATION
FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU,
TOKYO 100-8331, JAPAN

Printed in Japan TT5C03000101 (80) *7MAA24D3--*









① フード
Lens hood
Gegenlichtblende
Pare-soleil

② フード取り付け指標
Lens hood attachment index
Gegenlichtblende-Anbringindex
Index de fixation du pare-soleil

③ フードセット指標
Lens hood setting index
Gegenlichtblende-Einstellindex
Index de réglage du pare-soleil

④ フード着脱指標
Lens hood mounting index
Gegenlichtblende-Montageindex
Index de montage du pare-soleil

⑤ フォーカスリング
Focus ring
Entfernungseinstellring
Bague de mise au point

⑥ ズームリング
Zoom ring
Zoomring
Bague de zoom

⑦ 焦点距離目盛
Focal length scale
Brennweitenskala
Echelle de focale

⑧ 焦点距離目盛指標
Focal length index
Brennweiten-Index
Index des distances focales

⑨ レンズ着脱指標
Mounting index
Objektivindex
Index de montage

⑩ CPU信号接点
CPU contacts
CPU-Kontakte
Contacts CPU

⑪ A-M切り換えスイッチ
A-M mode switch
Fokus-Modusschalter (A-M)
Commutateur de mode A-M

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⊘記号は、禁止(してはいけないこと)の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電池を取り出す)が描かれています。

⚠ 警 告

分解禁止
分解したり修理・改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。

接触禁止　すぐに修理依頼を
落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。
カメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

電池を取る　すぐに修理依頼を
熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに十分注意してください。電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。

水かけ禁止
水につけたり水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。

使用禁止
引火・爆発のおそれのある場所では使用しないこと
プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

見ないこと
レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

⚠ 注 意

感電注意
ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。

放置禁止
製品は幼児の手の届かないところに置くこと
ケガの原因になることがあります。

保管注意
使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。

移動禁止
三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつけたりしてケガの原因になることがあります。

日本語

このたびはDXニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。このレンズは、ニコンデジタル一眼レフカメラ(ニコンDXフォーマット)D2シリーズ、D1シリーズ、D100、D70S、D70、D50専用です。ご使用の前に、この「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

主な特長

- レンズ内超音波モーター(サイレント・ウエーブ・モーター)を採用し静かなAF(オートフォーカス)撮影が可能です。また、A-M切り換えスイッチによりAF(オートフォーカス)撮影およびMF(マニュアルフォーカス)撮影ができます。
- 被写体までの距離情報をカメラボディ側に伝達する機能を備え、3D測光機能を持ったカメラとの組み合わせで、より的確な露出制御を実現します。
- ニコン独自のED(特殊低分散)ガラスによる色収差の補正とともに、良好なボケ味を再現する円形絞りの採用により優れた光学性能、描写性能を発揮します。

カメラへの取り付け方

1. カメラの電源スイッチをOFFにします。
2. レンズの裏ぶたを取り外します **(図D)**
3. レンズとカメラのレンズ着脱指標を合わせ、時計と反対回りにカチッと音がするまでレンズを回します。このとき、レンズの着脱指標が真上にきます。
4. レンズの前キャップを取り外します。**(図C)**

カメラからレンズの取り外し方

レンズを取り外すには、カメラの電源スイッチをOFFにして、レンズ取り外しボタンを押しながら時計回りにレンズを回します。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

バヨネットフードHB-34の取り付け、取り外し(図B) (注:フードはブラックのみです。)

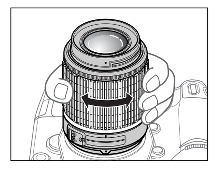
【取り付け方】

- フード着脱指標④とフード取り付け指標②(╹‾‾、2ヶ所のいずれか)を合わせ、カメラ側から見て反時計回りにカチッと音がするまでフード①を回転させ取り付けます。正しく取り付けられないとケラレ(写真の一部に影ができる)を生じますのでご注意ください。
- フード先端を強くつかむと着脱が困難になりますので、フードの根元(取り付け部分)付近を持って回転させてください。
- 収納時は、フードを逆向きにして取り付けることができます。

【取り外し方】

フード①の根元(取り付け部分)付近を持ち、カメラ側から見て時計回りにフードを回転させて取り外します。

ズーミングと被写界深度



撮影を行う場合は、ズームリング⑥を回転させ(焦点距離が変化します)、構図を決めてからピント合わせを行ってください。ズームリングをカメラ側から見て時計回りに回すと写る範囲(画角)は狭く被写体は大きくなり、反時計回りに回すと写る範囲(画角)が広く被写体は小さくなります。

プレビュー(絞り込み)機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度を確認できます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

ピント合わせの方法(図A)

オートフォーカス撮影: カメラのフォーカスモードをAF(C/S)にセットし、レンズのA-M切り換えスイッチ⑪をAにセットしてください。シャッターボタンを半押ししてピントを合わせ撮影します。

> オートフォーカス撮影ではフォーカスリングが回転しますので、フォーカスリングに触れないように注意してください。

マニュアルフォーカス撮影: カメラのフォーカスモードをAF(C/S)またはMにセットし、レンズのA-M切り換えスイッチ⑪をMにセットしてください。フォーカスリング⑤を回転させてピントを合わせ撮影します。

レンズの A-M切り換えスイッチ	カメラのフォーカスモード	
	オートフォーカス(AF)	マニュアルフォーカス(M)
A	オートフォーカス撮影	
M	マニュアルフォーカス撮影(フォーカスエイド可)	

カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

絞り値の設定

絞り値を設定する場合は、カメラで設定してください。

開放F値の変化

このレンズはズーミングにより、開放F値が最大1段変化します。ただし、露出を決める際に、F値の変化量はカメラが自動的に補正しますので考慮する必要はありません。

カメラ内蔵フラッシュ使用時のケラレについて

カメラ内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズのフードや焦点距離によってはレンズの先端でさえぎられて影になり、写真に映り込む現象です。

デジタル一眼レフカメラ	ケラレなく撮影できる焦点距離と撮影距離
D100、D70S、D70、D50	すべての焦点距離でケラレは発生しません。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- レンズのCPU信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズ面の清掃は、ホコリを払う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール(エタノール)または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NCフィルターをお使いいただけます。また、レンズフードも役立ちます。
- レンズをソフトケースに入れるときは、必ず、レンズに前キャップと裏ぶたを取り付けてください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリー

- 52mmスプリング式前キャップ LC-52　● 裏ぶた LF-1
- バヨネットフード HB-34(注:フードはブラックのみです。)　● ソフトケース CL-0815

別売りアクセサリー

- 52mmねじ込み式フィルター
- クローズアップレンズ:No. 0/1/2/3T/4T(クローズアップレンズを装着した場合は、マニュアルフォーカスでピントを合わせて撮影してください。なお、3T/4Tは、おもに焦点距離85mm〜200mmの中望遠用。)

使用できないアクセサリー

- テレコンバーター:全種類　● オート接写リング:PKリング全種類　● Kリング:全種類
- オートリング:BR-4　● ベローズアタッチメント:全種類

※ その他のアクセサリーでも、使用できない場合があります。アクセサリーの使用説明書をご確認ください。

仕　様

型 式: ニコンFマウントCPU内蔵Gタイプ、AF-S DXニッコールズームレンズ(ニコンデジタル一眼レフカメラ[ニコンDXフォーマット]専用)
焦点距離: 55mm — 200mm
最大口径比: 1:4 — 5.6
レンズ構成: 9群13枚(EDレンズ2枚)
画 角: 28°50′ — 8°
焦点距離目盛: 55、70、85、105、135、200mm
撮影距離情報: カメラボディへの撮影距離情報出力可能
ズーミング: ズームリングによる回転式
ピント合わせ: 超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
最短撮影距離: 0.95m(ズーム全域)
絞り方式: 自動絞り
絞りの範囲: 焦点距離55mm時 f4—22、200mm時 f5.6—32
測光方式: 開放測光
アタッチメントサイズ: 52mm(P = 0.75mm)
大きさ: 約68mm(最大径)× 79mm(バヨネット基準面からレンズ先端まで)
質 量(重さ): 約255g

- 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

English

Thank you for purchasing the AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G ED. DX Nikkor lenses are specially designed for use with Nikon digital SLR (Nikon DX format) cameras, including the D2-Series, D1-Series, D100, D70S, D70 and D50. Before using this lens, please read these instructions and the Notes on Safety Operations.

Notes on Safety Operations

⚠ CAUTION

Do not disassemble
Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. Repairs should be performed only by qualified technicians. Should the camera or lens break open as the result of a fall or other accident, take the product to a Nikon-authorized service representative for inspection after unplugging the product and/or removing the battery.

Turn off immediately in the event of malfunction
Should you notice smoke or an unusual smell coming from the camera or lens, remove the battery immediately, taking care to avoid burns. Continued operation could result in injury. After removing or disconnecting the power source, take the equipment to a Nikon-authorized service representative for inspection.

Do not use the camera or lens in the presence of flammable gas
If the electronic equipment is operated in the presence of flammable gas, it could result in an explosion or a fire.

Do not look at the sun through the lens or viewfinder
Viewing the sun or other strong light sources through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.

Keep out of reach of children
Particular care should be taken to prevent infants from putting the batteries or other small parts into their mouths.

Observe the following precautions when handling the camera and lens
- Keep the camera or lens unit dry. Failure to do so could result in a fire or electric shock.
- Do not handle or touch the unit with wet hands. Failure to do so could result in electric shock.
- When the lens will not be used for a long time, attach both front and rear lens caps and store the lens away from direct sunlight. Failure to do so could result in a fire, as the lens might focus sunlight onto an object.

Major features

- This lens employs a Silent Wave Motor to drive the focusing mechanism, making autofocusing smooth, silent and almost instantaneous. The A-M mode switch is provided to easily select autofocus (A) or manual focus (M) operations.
- More accurate exposure control is possible when this is mounted on a Nikon camera having 3D Matrix Metering capability, because subject distance information is transferred from the lens to the camera body.
- The use of two ED (extra-low dispersion) lens elements ensures sharp pictures virtually free of color fringing. Also, by utilizing a 9-blade diaphragm that produces a nearly circular aperture, out-of-focus images in front of or behind the subject are rendered as pleasing blurs.

Mounting the lens

1. Turn the camera off.
2. Remove the rear lens cap **(Fig. D)**.
3. Keeping the mounting index on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, rotate the lens counterclockwise until it clicks into place. Make sure that the mounting index is at the uppermost side.
4. Remove the front lens cap. **(Fig. C)**

Detaching the lens

Be sure to turn the camera off when removing the lens. Press and hold the lens-release button while turning the lens clockwise to detach. For more details, refer to your camera instruction manual.

Using bayonet hood HB-34* (Fig. B) **Only available in black.*

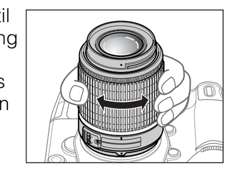
Attaching the hood

- Align the lens hood attachment index ② (╹‾‾) on the hood with the lens hood mounting index ④ on the lens, and turn the hood ① counterclockwise as viewed from the camera side until it stops with a click. If the lens hood is not correctly attached, vignetting can occur.
- To facilitate attachment or removal of the lens hood, hold it by its base rather than the outer edge.
- To store the lens hood, attach it in the reverse position.

Detaching the hood

While holding it by the base rather than its outer edge, detach the hood ① by turning it clockwise as viewed from the camera side.

Focusing, zooming, and depth of field



Before focusing, turn the zoom ring ⑥ to change the focal length until the desired composition is framed in the viewfinder. Turn the zoom ring clockwise as viewed from the camera side to take telephoto pictures and counterclockwise to take wide-angle pictures. If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder. See the instruction manual of your camera body for more details.

Focusing (Fig. A)

Autofocus mode: Set the camera's focus mode to AF (C/S) and set the lens' A-M mode switch ⑪ to A. Autofocus is provided while lightly pressing the shutter release button.

> Be careful not to touch the focus ring when it is turning during autofocus operation.

Manual focus mode: Set the camera's focus mode to AF (C/S) or M and set the lens' A-M mode switch ⑪ to M. Turn the focus ring ⑤ manually to focus.

Lens' A-M mode switch	Camera's focus mode	
	Autofocus (AF)	Manual focus (M)
A	Autofocus	——
M	Manual focus (Focus assist is available)	

For more details on camera's focus mode, refer to your camera instruction manual.

Setting the aperture

Set the aperture on the camera body.

Variable maximum apertures

Zooming the lens from 55mm to 200mm decreases the maximum aperture by one f/stop. However, there is no need to adjust the aperture for correct exposures because the camera automatically compensates for this variation.

Taking flash pictures using cameras with a built-in flash

Vignetting is the darkening of the corners around the image that occurs when the light emitted from the flash is obstructed by the lens hood, or lens barrel depending on the focal length.

Digital SLR cameras	Usable focal length / Shooting distance
D100, D70S, D70, D50	No vignetting occurs at any focal length

Lens care

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Clean the lens surfaces with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts of the lens.
- Never use thinner or benzene to clean the lens, as this might damage it, result in a fire or cause health problems.
- To protect the front lens element, an NC filter is available. A lens hood also helps protect the front of the lens.
- When storing the lens in its flexible lens pouch, attach both the front and rear lens caps.
- When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold. Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene.
- Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.
- Reinforced plastic is used for certain parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Standard accessories

- 52mm snap-on front lens cap LC-52 • Rear lens cap LF-1
- Bayonet hood HB-34* • Flexible lens pouch CL-0815 **Only available in black.*

Optional accessories

- 52mm screw-in filters
- Close-up attachment lenses (No. 0, 1, 2, 3T, 4T). Focus manually when these lenses are attached. The No. 3T and 4T are for medium 85mm to 200mm telephoto lenses.

Incompatible accessories

- Teleconverters (all models)
- Auto Ring BR-4 and all models of Auto Extension Ring PK, K Ring and Bellows focusing attachment.

Other accessories might not be suitable for use with this lens. For details, check your accessories instruction manual.

Specifications

Type of lens: G-type AF-S DX Zoom-Nikkor lens with built-in CPU and Nikon bayonet mount (Specially designed for use with Nikon digital SLR – Nikon DX format – cameras)
Focal length: 55mm–200mm
Maximum aperture: f/4–5.6
Lens construction: 13 elements in 9 groups (2 ED lens elements)
Picture angle: 28°50'–8°
Focal length scale: 55, 70, 85, 105, 135, 200mm
Distance information: Output to camera body
Zoom control: Manually via separate zoom ring
Focusing: Autofocus using a Silent Wave Motor; manually via separate focus ring
Closest focus distance: 0.95m (3.1 ft.) at all zoom settings
Diaphragm: Fully automatic
Aperture range: f/4 to f/22 (at 55mm), f/5.6 to f/32 (at 200mm)
Exposure measurement: Via full-aperture method
Attachment size: 52mm (P = 0.75mm)
Dimensions: Approx. 68mm dia. x 79mm extension from the camera's lens-mount flange
Weight: Approx. 255g (9 oz)

Specifications and designs are subject to change without any notice or obligation on the part of the manufacturer.

Deutsch

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Nikon mit dem Kauf des AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G ED entgegenbringen. Die Nikkor-Objektive der DX-Reihe sind speziell für den Gebrauch mit Nikons Digital-Spiegelreflexkameras (Nikon DX-Format) ausgelegt, so u. a. der Modelle der D2- und D1-Serie sowie Modell D100, D70S, D70 und D50. Machen Sie sich bitte vor dem Einsatz dieses Objektivs mit dem Inhalt dieser Bedienungsanleitung und den Hinweisen für sicheren Betrieb vertraut.

Hinweise für sicheren Betrieb

⚠ ACHTUNG

Keinesfalls zerlegen.
Beim Berühren der Innenteile von Kamera oder Objektiv droht Verletzungsgefahr. Überlassen Sie Reparaturen unbedingt ausschließlich qualifizierten Technikern. Kommt es durch einen heftigen Stoß (z. B. Fall auf den Boden) zu einem Bruch von Kamera oder Objektiv, so trennen Sie zunächst das Produkt vom Stromnetz bzw. entnehmen die Batterie(n) und geben es dann an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab.

Bei einer Störung sofort die Stromversorgung ausschalten.
Bei Entwicklung von Rauch oder ungewöhnlichem Geruch durch Kamera oder Objektiv entnehmen Sie sofort die Batterie(n); dabei vorsichtig vorgehen, denn es besteht Verbrennungsgefahr. Bei einem Weiterbetrieb unter diesen Umständen droht Verletzungsgefahr. Nach dem Abtrennen von der Stromversorgung geben Sie das Gerät an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab.

Kamera oder Objektiv keinesfalls bei Vorhandensein von brennbarem Gas einsetzen.
Wird elektronisches Gerät bei brennbarem Gas betrieben, so droht u. U. Explosions- oder Brandgefahr.

Keinesfalls durch Objektiv oder Sucher in die Sonne blicken.
Beim Betrachten der Sonne oder anderer starker Lichtquellen durch Objektiv oder Sucher droht eine permanente Schädigung des Sehvermögens.

Dem Zugriff von Kindern entziehen.
Es ist unbedingt dafür zu sorgen, dass Kleinkinder keine Batterien oder andere kleine Teile in den Mund nehmen können.

Beim Umgang mit Kamera und Objektiv unbedingt die folgenden Vorsichtmaßnahmen beachten:
- Halten Sie Kamera oder Objektiv stets trocken. Andernfalls droht Brand- oder Stromschlaggefahr.
- Handhaben oder berühren Sie die Komponente keinesfalls mit nassen Händen. Andernfalls droht Stromschlaggefahr.
- Vor einem längeren Nichtgebrauch des Objektivs bringen Sie den vorderen und hinteren Deckel an und bewahren das Objektiv geschützt vor direkter Sonnenlichteinwirkung auf. Andernfalls droht Brandgefahr wegen möglicher Fokussierung von Sonnenlicht durch die Linse auf Gegenstände.

Hauptmerkmale

- Der Silent Wave Motor im Objektiv steuert den Fokussiermechanismus und sorgt so für stufenlosen, leisen und praktisch verzögerungsfreien Autofokus-Betrieb. Der Fokus-Modusschalter (A-M) dient zur einfachen Wahl von Autofokus (A) oder manueller Scharfeinstellung (M).
- Eine präzisere Belichtungssteuerung ist möglich, wenn das Objektiv an eine Nikon-Kamera mit 3D-Matrix-Messfunktion angebracht wird, denn die Objektdistanzdaten werden vom Objektiv zum Kameragehäuse übertragen.
- Zwei ED-Linsenelemente (Extra-low Dispersion) garantieren scharfe Bilder, die praktisch frei von Farbsaumbildung sind. Außerdem machen sich dank einer Irisblende mit 9 Lamellen und fast kreisrunder Öffnung Unschärfen vor oder hinter dem Aufnahmemotiv nicht störend bemerkbar.

Anbringen des Objektivs

1. Schalten Sie die Stromversorgung der Kamera aus.
2. Nehmen Sie den hinteren Objektivdeckel ab **(Abb. D)**.
3. Fluchten Sie die Montage-Markierungen an Objektiv und Kameragehäuse und drehen Sie das Objektiv entgegen dem Uhrzeigersinn, bis es hörbar einrastet. Sorgen Sie unbedingt dafür, dass sich die Montage-Markierung ganz oben befindet.
4. Nehmen Sie den vorderen Objektivdeckel ab. **(Abb. C)**

Abnehmen des Objektivs

Beim Abnehmen des Objektivs muss die Kamera unbedingt ausgeschaltet sein. Halten Sie die Objektiv-Freigabetaste gedrückt und drehen Sie das Objektiv im Uhrzeigersinn. Einzelheiten hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

Verwendung der Gegenlichtblende HB-34* mit Bajonettfassung (Abb. B)

**Nur in Schwarz lieferbar.*

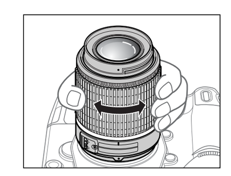
Anbringen der Gegenlichtblende

- Fluchten Sie die Montage-Markierung ② (╹‾‾) an der Objektiv-Gegenlichtblende mit der Markierung ④ am Objektiv und drehen Sie die Blende ①, von der Kameraseite aus gesehen, entgegen dem Uhrzeigersinn, bis sie mit einem Einrastklicken stoppt. Ist die Gegenlichtblende nicht einwandfrei angebracht, kann es zu Vignettierung kommen.
- Damit sich die Gegenlichtblende leichter anbringen bzw. abnehmen lässt, halten Sie sie stets an ihrer Basis statt am äußeren Rand.
- Zum Verstauen bringen Sie die Gegenlichtblende in der umgekehrten Position an.

Abnehmen der Gegenlichtblende

Halten Sie die Gegenlichtblende an der Basis statt am äußeren Rand und nehmen Sie die Blende ①, gesehen von der Kameraseite aus, durch Drehen im Uhrzeigersinn ab.

Scharfeinstellung, Zoomen und Schärfentiefe



Vor der Scharfeinstellung verstellen Sie mit dem Zoomring ⑥ die Brennweite so weit, bis die gewünschte Bildkomposition im Sucher dargestellt ist. Drehen Sie den Brennweitenring im Uhrzeigersinn (gesehen von der Kameraseite aus), um Teleaufnahmen zu machen, und entgegen dem Uhrzeigersinn für Weitwinkelaufnahmen. Hat Ihre Kamera eine Taste oder einen Hebel für Schärfentiefe-Voransicht (Abblenden), so lässt sich die Schärfentiefe beim Blicken durch den Kamerasucher beurteilen. Näheres hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

Scharfeinstellung (Abb. A)

Autofokus-Modus: Stellen Sie die Kamera auf Autofokus-Modus ein (C/S) und den Fokus-Modusschalter (A-M) ⑪ am Objektiv auf A. Durch Antippen des Auslösers wird der Autofokus aktiviert.

> Beim Drehen während des Autofokus-Betriebs darf der Einstellring nicht berührt werden.

Manuelle Scharfeinstellung: Stellen Sie die Kamera auf Autofokus-Modus (C/S) oder manuelle Scharfeinstellung ein und dann den Fokus-Modusschalter (A-M) ⑪ auf M. Drehen Sie den Einstellring ⑤ mit der Hand zum Fokussieren.

Fokus-Modusschalter (A-M) am Objektiv	Kamera-Fokusmodus	
	Autofokus (AF)	Manuelle Scharfeinstellung (M)
A	Autofokus	——
M	Manuelle Scharfeinstellung (Fokussierhilfe verfügbar.)	

Einzelheiten über den Kamera-Fokusmodus finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

Blendeneinstellung

Stellen Sie die Blende an der Kamera ein.

Variable maximale Blenden

Durch Zoomen des Objektivs von 55 auf 200 mm wird die maximale Blende um eine Stufe abgeblendet. Dies spielt für eine korrekte Belichtung jedoch keine Rolle, weil die Kamera automatisch jede Verstellung kompensiert.

Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz

Vignettierung ist die in den Ecken des Bildes auftretende Abdunkelung, wenn das ausgelöste Blitzlicht von der Gegenlichtblende oder je nach Brennweite vom Objektivtubus verdeckt wird.

Digital-SLR-Kameras	Mögliche Brennweite/Aufnahmedistanz
D100, D70S, D70, D50	Keine Vignettierung bei beliebiger Brennweite

Pflege des Objektivs

- Halten Sie die CPU-Kontakte peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung!
- Säubern Sie Glasflächen mit einem Blasepinsel. Staub und Flecken entfernen Sie mit einem sauberen, weichen Baumwolltuch oder Optik-Reinigungspapier, das Sie mit éthanol (Alkohol) oder Optik-Reinigungsflüssigkeit anfeuchten. Wischen Sie in kreisförmigen Bewegungen von der Mitte nach außen, ohne daß Wischspuren zurückbleiben.
- Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen, Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte.
- Zum Schutz der Vorderlinse ist ein Filter NC erhältlich. Die Gegenlichtblende wirkt als zusätzlicher Frontlinsenschutz.
- Beim Verstauen des Objektivs in seinem flexiblen Etui müssen vorderer und hinterer Deckel aufgesetzt sein.
- Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie Kampfer oder Naphthalin fern.
- Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.
- Einige Teile des Objektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff. Lassen Sie das Objektiv deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!

Serienmäßiges Zubehör

- Aufsteckbarer 52-mm-Frontobjektivdeckel LC-52 • Objektivrückdeckel LF-1
- Bajonett-Gegenlichtblende HB-34* • Objektivbeutel CL-0815 **Nur in Schwarz lieferbar.*

Sonderzubehör

• 52-mm-Einschraubfilter • Vorsatzlinsen (Nr. 0, 1, 2, 3T, 4T). Manuelle Scharfeinstellung, wenn diese Linsen angebracht sind. Nr. 3T und 4T sind für mittlere Teleobjektive (85 bis 200 mm) bestimmt.

Nicht geeignetes Zubehör

- Telekonverter (alle Modelle)
- Auto-Ring BR-4 und alle Modelle von Auto-Zwischenring PK, Ring K und Balgenvorsatz.

Anderes Zubehör ist möglichcherweise für bestimmte Kameras nicht geeignet. Lesen Sie sorgfältig die Anleitungen zu Ihrem Zubehör.

Technische Daten

Objektivtyp: AF-S DX Zoom-Nikkor-Objektiv Typ G mit integrierter CPU und Nikon-Bajonettfassung (speziell ausgelegt für den Gebrauch mit Nikon Digital-SLR-Kameras – Nikon DX-Format)
Brennweite: 55–200 mm
Maximale Blendenöffnung: f/4-5,6
Objektivaufbau: 13 Elemente in 9 Linsengruppen (2 ED-Elemente)
Bildwinkel: 28°50´ – 8˚
Brennweitenskala: 55, 70, 85, 105, 135, 200mm
Entfernungsdaten: Werden an Kameras übertragen
Zoomen: Manuell über separaten Zoomring
Scharfeinstellung: Autofokus mittels Silent Wave Motor; manuell über separaten Einstellring
Kürzeste Aufnahmedistanz: 0,95 m bei allen Zoomeinstellungen
Blendenart: Vollautomatisch
Blendenbereich: f/4 bis f/22 (bei 55 mm), f/5,6 bis f/32 (bei 200 mm)
Belichtungsmessung: Offenblendenmessung
Befestigungsgröße: 52 mm (P = 0,75mm)
Abmessungen: Ca. 68 mm Durchm. x 79 mm zum Objetivmontageflansch der Kamera
Gewicht: Ca. 255 g

Änderungen von technischen Daten und Design durch den Hersteller vorbehalten.

Français

Merci d'avoir porté votre choix sur l'objectif AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5,6G ED. Les objectifs Nikkor DX sont conçus spécialement pour une utilisation avec les reflex numériques (format DX Nikon), y compris les séries D2, D1 et les D100, D70S, D70 et D50. Avant d'utiliser cet objectif, veuillez lire ces instructions et les remarques sur les utilisations en toute sécurité.

Remarques concernant une utilisation en toute sécurité

⚠ ATTENTION

Ne pas démonter
Le fait de toucher aux pièces internes de l'appareil ou aux lentilles pourrait entraîner des blessures. Les réparations doivent être effectuées par des techniciens qualifiés. Si l'appareil ou l'objectif est cassé suite à une chute ou un autre accident, apportez le produit dans un centre de service agréé Nikon pour le faire vérifier après avoir débranché le produit et retiré les piles.

En cas de dysfonctionnement, éteignez immédiatement
Si vous remarquez de la fumée ou une odeur inhabituelle se dégageant de l'appareil photo ou de l'objectif, retirez immédiatement les piles, en prenant soin de ne pas vous brûler. Continuer d'utiliser son matériel peut entraîner des blessures. Après avoir retiré ou débranché la source d'alimentation, confiez votre matériel à un centre de service agréé Nikon pour le faire vérifier.

N'utilisez pas l'appareil photo ou l'objectif en présence de gaz inflammable
N'utilisez pas de matériel électronique en présence de gaz inflammable car cela risque de provoquer une explosion ou un incendie.

Ne regardez pas le soleil dans l'objectif ou le viseur
Regarder le soleil ou tout autre source lumineuse violente dans l'objectif ou le viseur peut provoquer de graves lésions oculaires irréversibles.

Tenir hors de portée des enfants
Faites extrêmement attention à ce que les enfants ne mettent pas à la bouche les piles ou d'autres petites pièces.

Observez les précautions suivantes lorsque vous manipulez l'appareil et l'objectif
- Maintenez l'appareil et l'objectif au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une électrocution.
- Ne manipulez pas et ne touchez pas l'appareil avec les mains humides. Le non-respect de cette précaution peut provoquer une électrocution.
- Lorsque vous n'utilisez pas l'objectif pendant une longue période, fixez les capuchons avant et arrière et rangez l'objectif à l'abris de la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie, car l'objectif peut concentrer la lumière du soleil sur un objet.

Principales caractéristiques

- Cet objectif utilise un moteur à ondes silencieux pour entraîner le mécanisme de mise au point, permettant un autofocus régulier, silencieux et presque instantané. Le commutateur de mode A-M sert à sélectionner facilement les modes autofocus (A) et mise au point manuelle (M).
- Un contrôle d'exposition plus précis est possible quand cet objectif est monté sur un appareil Nikon à mesure matricielle 3D, parce que l'information de distance au sujet est transférée de l'objectif au boîtier.
- L'utilisation de deux éléments ED (dispersion extra basse) assure des images nettes virtuellement exemptes de frangeage couleur. Et l'emploi d'un diaphragme à 9 lames produisant une ouverture quasi circulaire estompe agréablement les images floues à l'avant ou à l'arrière du sujet.

Montage de l'objectif

1. Eteignez l'appareil photo.
2. Otez le capuchon d'objectif arrière **(Fig. D)**.
3. En maintenant l'index de montage de l'objectif aligné avec le repère de montage du boîtier, tournez l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il se mette en place avec un déclic. Assurez-vous que l'index de montage est dirigé vers le haut.
4. Otez le capuchon d'objectif avant. **(Fig. C)**

Démontage de l'objectif

Assurez-vous d'éteindre l'appareil photo lorsque vous ôtez l'objectif. Appuyez sur le bouton de libération de l'objectif et maintenez-le enfoncé tout en tournant l'objectif dans le sens des aiguilles d'une montre. Pour plus de détails, reportez-vous au manuel d'utilisation de votre appareil photo.

Utilisation d'un pare-soleil baïonnette HB-34* (Fig. B) ** Disponible uniquement en noir.*

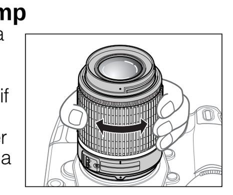
Fixation du pare-soleil

- l'index de fixation du pare-soleil ② (╹‾‾) sur le pare-soleil avec l'index de montage du pare-soleil ④ sur l'objectif, et tournez le pare-soleil ① dans le sens inverse des aiguilles d'une montre, vu du côté de l'appareil, jusqu'au déclic de mise en place. Si le pare-soleil de l'objectif n'est pas correctement fixé, un effet de vignettage peut se produire.
- Il vous sera plus facile de fixer ou de retirer le pare-soleil si vous le tenez par la base et non par le bord extérieur.
- Pour ranger l'objectif, fixez le pare-soleil à l'envers.

Démontage du pare-soleil

Tout en maintenant la base plutôt que le bord extérieur, tournez le pare-soleil ① dans le sens des aiguilles d'une montre ,vu du côté de l'appareil, pour le démonter.

Mise au point, cadrage au zoom et profondeur de champ



Avant de mettre au point, tournez la bague de zoom ⑥ pour changer la focale jusqu'à ce que la composition souhaitée soit cadrée dans le viseur. Tournez la bague de zoom dans le sens des aiguilles d'une montre, vu du côté de l'appareil, pour prendre des photos au téléobjectif et dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour prendre des photos grand-angle. Si votre appareil dispose d'un bouton ou d'un levier de prévisualisation du champ (ouverture réelle), vous pouvez observer la profondeur du champ en regardant à travers le viseur de l'appareil. Voyez le manuel d'utilisation de votre boîtier pour plus de détails.

Mise au point (Fig. A)

Mode autofocus: Réglez le mode de mise au point de l'appareil sur AF (C/S) et le commutateur de mode A-M de l'objectif ⑪ sur A. L'autofocus se déclenche en pressant légèrement le déclencheur.

> Veillez à ne pas toucher la bague de mise au point lorsqu'elle tourne pendant le fonctionnement de l'autofocus.

Mode de mise au point manuelle: Réglez le mode de mise au point de l'appareil sur AF (C/S) ou sur M et réglez le commutateur de mode A-M de l'objectif ⑪ sur M. Tournez manuellement la bague de mise au point ⑤.

Commutateur de mode A-M de l'objectif	Mode de mise au point de l'appareil	
	Autofocus (AF)	Mise au point manuelle (M)
A	Autofocus	——
M	Mise au point manuelle (assistance à la mise au point disponible.)	

Pour plus de détails concernant le mode de mise au point de l'appareil, reportez-vous au manuel d'utilisation de votre appareil.

Réglage de l'ouverture

Réglez l'ouverture sur le boîtier.

Ouvertures maximales variables

Le fait de zoomer avec l'objectif de 55mm à 200mm diminue l'ouverture maximale d'une valeur. Cependant, il n'est pas nécessaire d'ajuster l'ouverture pour une exposition correcte car l'appareil compense automatiquement cette variation.

Photographie au flash avec des appareils ayant un flash intégré

Le vignettage est l'assombrissement des coins de l'image qui se produit lorsque la lumière émise par le flash est arrêtée par le pare-soleil ou le barillet de l'objectif en fonction de la focale.

Reflexes numériques	Focale/distance de prise de vue applicable
D100, D70S, D70, D50	Aucun vignettage ne se produit quelle que soit la focale

Soin de l'objectif

- Veiller à ne pas salir ni endommager les contacts CPU.
- Nettoyer la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever les poussières ou les traces, utiliser de préférence un tissu de coton doux, ou un tissu optique, légèrement humidifié avec de l'alcool éthylique (éthanol). Essuyer en mouvement circulaire partant du centre.
- Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé.
- Pour protéger la lentille de l'objectif un filtre NC est disponible. Un paresoleil assure également une bonne protection contre les chocs.
- Lorsque vous rangez l'objectif dans son sac souple, fixez les capuchons avant et arrière de l'objectif.
- En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais, sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et des produits chimiques (camphre, naphtaline, etc.).
- Eviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables.
- Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.

Accessoires fournis

- Bouchon avant d'objectif diamètre 52 mm LC-52 • Bouchon arrière LF-1
- Pare-soleil baïonnette HB-34* • Sac souple pour objectif CL-0815 ** Disponible uniquement en noir.*

Accessoires en option

• Filtres à visser 52mm • Objectifs de fixation gros-plan (No. 0, 1, 2, 3T, 4T). Mettez au point manuellement lorsque ces objectifs sont montés. Les Nos. 3T et 4T sont destinés aux téléobjectifs de 85mm à 200mm.

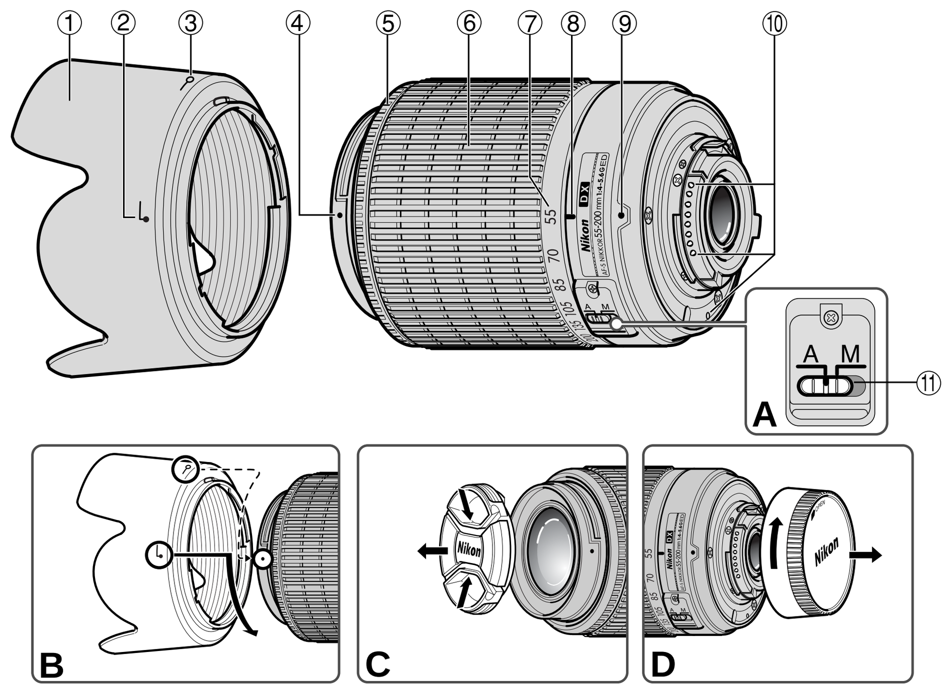
Accessoires incompatibles

• Téléconvertisseur (tous les modèles) • La bague auto BR-4 et tous les modèles de bague d'auto-rallonge PK, les bagues K et les accessoires de mise au point soufflet.
L'emploi d'autres accessoires peut ne pas être adapté avec cet objectif. Lisez attentivement le manuel d'utilisation de l'accessoire pour les détails.

Caractéristiques

Type d'objectif: Zoom-Nikkor DX AF-S de type G avec processeur et monture baïonnette Nikon (Spécialement conçus pour être utilisés sur des reflex numériques Nikon – format DX Nikon)
Focale: 55–200 mm
Ouverture maximale: f/4-5,6
Construction optique: 13 éléments en 9 groupes (2 lentilles ED)
Champ angulaire: 28˚50´ – 8˚
Focales: 55, 70, 85, 105, 135, 200 mm
Informations sur la distance: A l'appareil
Zooming: Manuel avec bague de zoom séparée
Mise au point: Autofocus utilisant un moteur à ondes silencieux par bague de mise au point séparée
Distance de mise au point minimale: 0,95 m à tous les réglages zoom
Diaphragme: Entièrement automatique
Plage des ouvertures: f/4 à f/22 (à 55 mm), f/5,6 à f/32 (à 200 mm)
Mesure de l'exposition: Par la méthode à pleine ouverture
Taille des accessoires: 52 mm (P = 0,75 mm)
Dimensions: Env. dia. 68 mm x rallonge 79 mm de la bride de montage d'objectif de l'appareil
Poids: Env. 255 g

Les caractéristiques et le dessin sont susceptibles d'être modifiés sans préavis ni obligation de la part du constructeur.



① Visera del objetivo
Paraluce
镜头遮光罩
鏡頭遮光罩

② Indice de acoplamiento de la visera del objetivo
Indice di collegamento del paraluce
镜头遮光罩接头标志
鏡頭遮光罩接頭標誌

③ Indice de ajuste de la visera del objetivo
Indice di regolazione del paraluce
镜头遮光罩设定标志
鏡頭遮光罩設定標誌

④ Indice de montura de la visera del objetivo
Indice di montaggio del paraluce
镜头遮光罩安装标志
鏡頭遮光罩安裝標誌

⑤ Anillo de enfoque
Anello di messa a fuoco
对焦环
對焦環

⑥ Anillo de zoom
Anello dello zoom
变焦环
變焦環

⑦ Escala de distancias focales
Scala della lunghezza focale
焦距刻度
焦距刻度

⑧ Indicador de distancias focales
Indice delle distanze focali
焦距刻度标志
焦距刻度標誌

⑨ Indice de monturas
Indice di montaggio
安装标志
安裝標誌

⑩ Contactos CPU
Contatti CPU
CPU触点
CPU觸點

⑪ Interruptor de modo A-M
Interruttore modalità A-M
A-M模式开关
A-M模式開關

Español

Muchas gracias por su compra del AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G ED. Los objetivos DX Nikkor están diseñados especialmente para ser utilizados con las cámaras SLR digitales Nikon (formato Nikon DX), incluyendo las de la serie D2, serie D1, D100, D70S, D70 y D50. Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro.

Notas sobre un uso seguro

⚠ **PRECAUCIÓN**

No desarme el equipo
El contacto con las piezas internas de la cámara o del objetivo puede provocar lesiones. Las reparaciones solamente deben ser ejecutadas por técnicos cualificados. Si a causa de un golpe u otro tipo de accidente la cámara o el objetivo se rompen y quedan abiertos, desenchufe el producto y/o retire la batería, y a continuación lleve el producto a un centro de servicio técnico autorizado Nikon para su revisión.

Apague inmediatamente el equipo en caso de funcionamiento defectuoso
Si observa que sale humo o que la cámara o el objetivo desprenden un olor extraño, retire la batería inmediatamente, con cuidado de no quemarse. Si sigue utilizando el equipo corre el riesgo de sufrir lesiones. Después que haya retirado o desconectado la fuente de alimentación, lleve el equipo a un centro de servicio técnico autorizado Nikon para su revisión.

No utilice la cámara ni el objetivo en presencia de gas inflamable
No utilice equipos electrónicos en presencia de gas inflamable, ya que podría producirse una explosión o un incendio.

No mire hacia el sol a través del objetivo ni del visor
Mirar hacia el sol u otra fuente de luz potente a través del objetivo o del visor podría producirle daños permanentes en la vista.

Mantener fuera del alcance de los niños
Se debe tener especial cuidado en evitar que los niños se metan en la boca pilas u otras piezas pequeñas.

Adopte las siguientes precauciones al manipular la cámara y el objetivo
- Mantenga la cámara y el objetivo secos. De no hacer esto podría producirse un incendio o una descarga eléctrica.
- No manipule ni toque la unidad con las manos húmedas. De hacer eso podría recibir una descarga eléctrica.
- Cuando el objetivo no vaya a utilizarse por un período de tiempo prolongado, colóquele las tapas frontal y trasera al objetivo y guárdelo alejado de la luz solar directa. De no hacer esto podría producirse un incendio, ya que el objetivo pudiera enfocar la luz solar directa sobre un objeto.

Principales funciones
- Este objetivo utiliza un motor Silent Wave para accionar el mecanismo de enfoque, en consecuencia, el enfoque automático es suave, silencioso y prácticamente instantáneo. Se incluye el interruptor de modo A-M para seleccionar fácilmente las operaciones de enfoque automático (A) o enfoque manual (M).
- Es posible un control de exposición más preciso cuando el objetivo está montado en una cámara Nikon con posibilidad de medición matricial tridimensional porque la información de distancia del sujeto se transfiere del objetivo a la cámara.
- El uso de dos lentes ED (dispersión extra-baja) garantiza imágenes nítidas, prácticamente sin mezcla de colores. Además, con el uso de un diafragma de 9 hojas que produce una abertura casi circular, las imágenes fuera de enfoque delante o detrás del sujeto aparecen con un agradable efecto de esfumado.

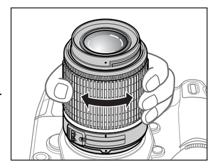
Instalación del objetivo
1. Apague la cámara.
2. Retire la tapa trasera del objetivo **(Fig. D)**.
3. Manteniendo el índice de montaje del objetivo alineado con la marca de montaje en la cámara, gire el objetivo en sentido contrario al de las agujas del reloj hasta que quede fijo con un chasquido. Asegúrese de que el índice de montaje está en la parte más alta.
4. Retire la tapa frontal del objetivo. **(Fig. C)**

Desmontaje del objetivo
Asegúrese de apagar la cámara antes de desmontar el objetivo. Presione y mantenga presionado el botón de liberación del objetivo a la vez que hace girar el objetivo en el sentido de las agujas del reloj para desacoplarlo. Para más detalles, consulte el manual de instrucciones de la cámara.

Utilización de la visera de bayoneta HB-34* (Fig. B) **Sólo disponible en negro.*

Instalación de la visera
- Alinee el índice de acoplamiento de la visera del objetivo ② ( ) de la visera con el índice de montaje de la visera del objetivo ④ en el objetivo, y gire la visera ① en sentido contrario a las agujas del reloj, mirando desde el lateral de la cámara hasta que quede fijada con un chasquido. Si la visera del objetivo no está alineada correctamente, puede ocurrir viñeteado.
- Para facilitar la colocación o desmontaje de la visera del objetivo, sujétela por la base en lugar de por el borde exterior.
- Para guardar la visera del objetivo, instálela en la posición inversa.

Desmontaje de la visera
Mientras sujeta la base y no el borde exterior, separe la visera ① haciéndola girar en sentido de las agujas del reloj, mirando desde el lateral de la cámara.

Enfoque, zoom y profundidad de campo

Antes de enfocar, haga girar el anillo del zoom ⑥ para cambiar la distancia focal hasta que la composición deseada quede encuadrada en el visor. Haga girar el anillo del zoom en sentido de las agujas del reloj (mirando desde el lateral de la cámara) para hacer fotografías con teleobjetivo y en sentido contrario a las agujas del reloj para hacer fotografías con gran angular. Si la cámara dispone de una palanca o un botón de vista previa de profundidad de campo (cierre de iris), la profundidad de campo puede observarse mientras se mira a través del visor de la cámara. Para más detalles, consulte el manual de instrucciones de la cámara.

Enfoque (Fig. A)
Modo de enfoque automático: Ajuste el modo de enfoque de la cámara a AF (C/S) y ajuste el interruptor del modo A-M del objetivo ⑪ a A. El enfoque automático se obtiene mientras se oprime ligeramente el obturador.

Tenga cuidado de no tocar el anillo de enfoque mientras el mismo esté girando durante la operación de enfoque automático.

Modo de enfoque manual: Ajuste el modo de enfoque de la cámara a AF (C/S) o M y ajuste el interruptor de modo A-M del objetivo ⑪ a M. Para enfocar, gire manualmente el anillo de enfoque ⑤.

Interruptor de modo A-M del objetivo	Modo de enfoque de la cámara	
	Enfoque automático (AF)	Enfoque manual (M)
A	Enfoque automático	——
M	Enfoque manual (Ayuda de enfoque está disponible.)	

Para más detalles sobre el modo de en enfoque de la cámara, consulte el manual de i nstrucciones de la cámara.

Ajuste de abertura
Ajuste la abertura en la cámara.

Aberturas variables máximas
Al hacer zoom con el objetivo desde 55mm a 200mm, se reduce la abertura máxima en una f/punto. Sin embargo, no es necesario ajustar la abertura para corregir las exposiciones porque la cámara compensa automáticamente esta variación.

Fotografía con flash utilizando cámaras con un flash incorporado
El viñeteado es el oscurecimiento de las esquinas alrededor de la imagen que ocurre cuando la luz emitida por el flash es obstruida por la visera del objetivo, o el cilindro del objetivo, dependiendo de la distancia focal.

Cámaras SLR digitales	Distancia focal / distancia de disparo utilizables
D100, D70S, D70, D50	No ocurre viñeteado a ninguna distancia foca

Forma de cuidar el objetivo
- Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
- Limpiar la superficie del objetivo con un cepillo soplador. Para eliminar la suciedad o las huellas, utilizar un trapo de algodón suave y limpio o papel especial para objetivos humedecido en etanol (alcohol) o limpiador de objetivos. Limpiar describiendo un movimiento circular del centro hacia fuera, teniendo cuidado de no dejar restos ni tocar otras partes.
- No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios.
- Para proteger al objetivo frontal, está disponible un filtro NC. También un parasol contribuirá a proteger la parte frontal del objetivo.
- Al guardar el objetivo en su bolsa flexible, colóquele las tapas frontal y trasera.
- Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.
- No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.
- Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un lugar excesivamente caliente.

Accesorios estándar
• Tapa frontal de presión a 52 mm LC-52 • Tapa trasera de objetivo LF-1
• Visera de bayoneta HB-34* • Bolsa de objetivo flexible CL-0815 **Sólo disponible en negro.*

Accesorios opcionales
• Filtros roscados de 52mm • Adaptador de objetivo para primeros planos (Nos. 0, 1, 2, 3T, 4T). Enfoque manualmente cuando estos objetivos estén acoplados. Los nos. 3T y 4T son para objetivos de telefoto medios, 85mm a 200mm.

Accesorios incompatibles
• Teleconvertidores (todos los modelos) • Anillo auto BR-4 y todos los modelos de anillo de autoextensión PK, anillo K, accesorio de enfoque de fuelle.
Hay otros accesorios que pueden ser inadecuados para utilizar con este objetivo. Para más detalles, lea cuidadosamente el manual de instrucciones de su accesorios.

Especificaciones
Tipo de objetivo: Objetivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporada y montaje de bayoneta Nikon (Diseñado especialmente para utilizar con cámaras digitales SLR de Nikon – formato Nikon DX)
Distancia focal: 55 mm–200 mm
Abertura máxima: f/4-5,6
Estructura del objetivo: 13 lentes en 9 grupos (2 lentes ED)
Angulo de imagen: 28˚50´– 8˚
Escala de distancias focales: 55, 70, 85, 105, 135, 200 mm
Información de distancia: Salida al cuerpo de la cámara
Zoom: Manual mediante anillo de zoom independiente
Enfoque: Enfoque automático utilizando un motor Silent Wave; manualmente mediante un anillo de enfoque separado
Distancia de enfoque más cercana: 0,95m (3,1 pies) en todos los ajustes del zoom
Diafragma: Totalmente automático
Gama de aperturas: f/4 a f/22 (a 55mm), f/5,6 a f/32 (a 200mm)
Medición de la exposición: Por el método de plena abertura
Tamaño de accesorios: 52 mm (P = 0,75mm)
Dimensiones: Diám. de aprox. 68 mm x 79 mm de alargue de la brida de la montura del objetivo de la cámara
Peso: Aprox. 255 g (9 onzas)

Las especificaciones y los diseños están sujetos a cambio sin previo aviso ni obligación por parte del fabricante.

Italiano

Grazie per aver acquistato l’obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G ED. Le lenti DX Nikkor sono appositamente progettate per essere utilizzate con le fotocamere reflex digitali Nikon (formato Nikon DX), incluse le serie D2, serie D1, D100, D70S, D70 e D50. Prima di utilizzare l’obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza.

Note sulle operazioni di sicurezza

⚠ **ATTENZIONE**

Non smontare
Toccando le parti interne della fotocamera o dell’obiettivo si potrebbero causare dei guasti. Le riparazioni devono essere eseguite solamente da tecnici qualificati. Qualora, in caso di caduta o di qualsiasi altro incidente, la fotocamera o l’obiettivo dovessero rompersi, portare il prodotto presso un punto assistenza Nikon autorizzato per l’ispezione, dopo averlo disinserito dalla presa e/o rimosso la batteria.

In caso di malfunzionamento, disattivare immediatamente la fotocamera.
Qualora dalla fotocamera o dall’obiettivo dovesse uscire del fumo o un odore insolito, rimuovere immediatamente la batteria, facendo attenzione a non ustionsarsi. Continuando a utilizzare la fotocamera, sussiste il rischio di lesioni. Dopo aver rimosso o scollegato la fonte di alimentazione, portare l’apparecchio presso un punto assistenza Nikon autorizzato per l’ispezione.

Non usare la fotocamera o l’obiettivo in presenza di gas infiammabili
In caso contrario, si potrebbe verificare un’esplosione o un incendio.

Non guardare il sole in modo diretto attraverso l’obiettivo o il mirino
Guardando in modo diretto il sole o qualsiasi altra fonte intensa di luce, si è soggetti al rischio di indebolimento permanente della vista.

Tenere lontano dalla portata dei bambini
Fare molta attenzione che i bambini non ingeriscano le batterie o altre piccole parti.

Nell’utilizzo della fotocamera e dell’obiettivo, osservare le seguenti precauzioni
- Mantenere la fotocamera o l’obiettivo asciutti. In caso contrario, si potrebbe verificare un incendio o scosse elettriche.
- Non maneggiare né toccare l’unità con le mani bagnate. In caso contrario, si potrebbero verificare scosse elettriche.
- Se si prevede di non utilizzare l’obiettivo per un periodo prolungato, montare entrambi i tappi di protezione e riporlo lontano dalla luce diretta del sole. In caso contrario, potrebbe verificarsi un incendio, poiché la lente potrebbe indirizzare la luce del sole su un qualsiasi oggetto.

Caratteristiche principali
- Questo obiettivo si avvale di un motore Silent Wave per azionare il meccanismo di messa a fuoco, pertanto la messa a fuoco automatica risulta agevole, silenziosa e quasi istantanea. Le modalità di messa a fuoco automatica (A) o manuale (M) possono essere facilmente selezionate attraverso l’interruttore modalità A-M.
- Montando questo obiettivo su una fotocamera Nikon dotata della capacità di misurazione a matrice 3D, è possibile ottenere un controllo dell’esposizione più preciso, in quanto le informazioni relative alla distanza dal soggetto sono trasferite dall’obiettivo alla macchina fotografica.
- L’utilizzo di due elementi ED (dispersione extra-bassa) dell’obiettivo garantisce fotografie nitide, effettivamente prive di frangiatura. Inoltre, utilizzando un diaframma a 9 lame che produce un’apertura quasi circolare, le immagini non a fuoco davanti o dietro al soggetto vengono rese come piacevoli immagini sfocate.

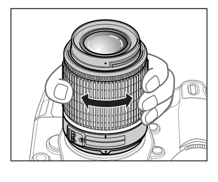
Montaggio dell’obiettivo
1. Disattivare la fotocamera.
2. Rimuovere il tappo posteriore dell’obiettivo **(Fig.D)**.
3. Tenendo la tacca di montaggio sull’obiettivo allineata con la tacca di montaggio sul corpo della fotocamera, ruotare l’obiettivo in senso antiorario finché scatti in posizione. Assicurarsi che la tacca di montaggio sia sul lato superiore.
4. Rimuovere il coperchio anteriore dell’obiettivo. **(Fig. C)**

Smontaggio dell’obiettivo
Prima di rimuovere l’obiettivo, disattivare la fotocamera. Premere e tenere premuto il pulsante di rilascio obiettivo ruotandolo in senso orario fino a rimuoverlo. Per ulteriori dettagli, fare riferimento al manuale d’istruzioni della fotocamera.

Utilizzo del paraluce a baionetta HB-34* (Fig. B) **Disponibile solamente in nero.*

Collegamento del paraluce
- Allineare la tacca di collegamento sul paraluce ② ( ) con la tacca di montaggio del paraluce sull’obiettivo ④, quindi ruotare il paraluce ① in senso antiorario (visto dal lato della fotocamera) finchè si blocchi in posizione. Qualora il paraluce non sia collegato correttamente, potrebbe verificarsi l’effetto vignettatura.
- Per semplificare il collegamento o la rimozione del paraluce, afferrarlo dalla base e non dal bordo esterno.
- Riporre il paraluce collegandolo in posizione contraria.

Rimozione del paraluce
Afferrando il paraluce ① dalla base e non dal bordo esterno, rimuoverlo ruotandolo in senso orario dal punto di vista del lato della fotocamera.

Messa a fuoco, zoom e profondità di campo

Prima di mettere a fuoco, ruotare l’anello dello zoom ⑥ per modificare la lunghezza focale finché nel mirino sia contenuta la composizione desiderata. Per scattare fotografie con il teleobiettivo, ruotare l’anello dello zoom in senso orario dal punto di vista del lato della fotocamera; ruotarlo in senso antiorario per scattare fotografie con il grandangolo. Se la vostra fotocamera è dotata di pulsante o leva per l’anteprima della profondità di campo (stop-down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera. Per maggiori dettagli, fare riferimento al manuale d’istruzioni della fotocamera.

Messa a fuoco (Fig. A)
Modalità di messa a fuoco automatica: Impostare la modalità di messa a fuoco della fotocamera su AF (C/S) e l’interruttore modalità A-M ⑪ su A. La messa a fuoco automatica si attiva premendo leggermente il pulsante di rilascio dell’otturatore.

Fare attenzione a non toccare l’anello di messa a fuoco mentre ruota durante l’operazione di messa a fuoco automatica.

Modalità di messa a fuoco manuale: Impostare la modalità di messa a fuoco su AF (C/S) o su M e l’interruttore modalità A-M dell’obiettivo ⑪ su M. Per mettere a fuoco ⑤, ruotare manualmente l’apposito anello.

Interruttore modalità A-M dell’obiettivo	Modalità di messa a fuoco della fotocamera	
	Messa a fuoco automatica (AF)	Enfoque manual (M)
A	Messa a fuoco automatica	——
M	Messa a fuoco manuale (disponibile un aiuto per la messa a fuoco)	

Per ulteriori dettagli sulla modalità di messa a fuoco della fotocamera, fare riferimento al manuale d’istruzioni della fotocamera.

Impostazione dell’apertura
Impostare l’apertura indicata sul corpo della fotocamera.

Apertura massima variabile
Lo zoom dell’obiettivo da 55 mm a 200 mm comporta una diminuizione dell’apertura di un f/stop. Tuttavia, non è necessario regolare l’apertura per un’esposizione corretta poichè la fotocamera possiede un dispositivo di compensazione automatica.

Fotografie con flash usando fotocamere con flash incorporato
L’effetto vignettatura è l’annerimento degli angoli dell’immagine che si verifica quando la luce emessa dal flash è ostacolata dal paraluce o dal barilotto, in base alla lunghezza focale.

Reflex digitali	Lunghezza focale/distanza di scatto utilizzabili
D100, D70S, D70, D50	Nessuna lunghezza focale causa l’effetto vignettatura

Cura e manutenzione dell’obiettivo
- Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Pulite la superficie delle lenti con un pennello a pompetta. Per rimuovere impronte e macchie, fate uso di un fazzoletto di cotone, soffice e pulito, o di una cartina ottica leggermente imbevuti con alcool o con l’apposito liquido “lens cleaner”. Strofinate delicatamente con movimento circolare dal centro verso l’esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce o toccare altre parti.
- Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l’obiettivo, causare incendi o problemi di intossicazione.
- Il filtro NC è utile per proteggere l’elemento anteriore dell’obiettivo. Anche il paraluce contribuisce validamente a proteggere la parte anteriore dell’obiettivo.
- Prima di riporre l’obiettivo nella relativa custodia flessibile, montare entrambi i coperchi di protezione.
- Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o naftalina.
- Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.
- Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l’obiettivo in un luogo eccessivamente caldo.

Accessori in dotazione
• Tappo anteriore da 52mm dia. LC-52 • Tappo posteriore LF-1 • Paraluce a baionetta HB-34*
• Portaobiettivo morbido CL-0815 **Disponibile solamente in nero*.

Accessori opzionali
• Filtri a vite da 52 mm • Lenti addizionali (No. 0, 1, 2, 3T, 4T). Con questo tipo di obiettivi, mettere a fuoco manualmente. I numeri 3T e 4T sono da utilizzare con i teleobiettivi da 85-200 mm.

Accessori non utilizzabili
• Teleconvertitori (tutti i modelli) • L’Anello Auto BR-4, tutti i modelli di Anelli di Prolunga Automatica PK, gli anelli K e i dispositivi di messa a fuoco a soffietto.
Gli altri accessori possono non essere adatti per l’uso con questo obiettivo. Per ulteriori informazioni, leggere attentamente il manuale di istruzioni degli accessori.

Caratteristiche tecniche
Tipo di obiettivo: Obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporato e attacco a baionetta Nikon (appositamente progettato per essere utilizzato con le fotocamere reflex digitali – Nikon formato DX –)
Lunghezza focale: 55 mm–200 mm
Apertura massima: f/4-5,6
Costruzione obiettivo: 13 elementi in 9 gruppi (2 elementi obiettivo ED)
Angolo di campo: 28˚50´– 8˚
Scala della lunghezza focale: 55, 70, 85, 105, 135, 200 mm
Dati distanze: Uscita verso il corpo fotocamera
Zoom: Manuale mediante anello dello zoom separato
Messa a fuoco: Messa a fuoco automatica con motore Silent Wave; manuale mediante anello di messa a fuoco separato
Distanza focale minima: 0,95m in tutte le impostazioni di zoom
Diaframma: Completamente automatico
Gamma di apertura: Da f/4 a f/22 (a 55 mm), da f/5,6 a f/32 (a 200 mm)
Misurazione dell’esposizione: Attraverso il metodo di apertura massima
Misura dell’accessorio: 52 mm (P = 0,75mm)
Dimensioni: Estensione di 68 mm x 79 mm dia., circa, dalla flangia di montaggio obiettivo della fotocamera
Peso: Circa 255 g

Le specifiche e i disegni sono soggetti a modifica senza preavviso o obblighi da parte del produttore.

中国语

谢谢您购买AF-S DX变焦尼克尔55-200mm f/4-5.6G ED镜头。DX尼克尔镜头是专为与尼康SLR数字式（尼康DX型）相机，包括D2系列、D1系列、D100、D70S、D70和D50一起使用时设计的。
在使用本镜头之前，请仔细阅读本说明书及安全操作注意事项。

安全操作注意事项

⚠**警告**

勿自行拆卸
触动相机或镜头的内部零件可能会导致受伤。修理只能由有资格的维修技师进行。如果由于掉落或其它事故导致相机或镜头拆散，在切断产品电源和（或）取出电池后，请将产品送至尼康授权的维修中心进行检查。

发生故障时立刻关闭电源
如果您发现相机或镜头冒烟或发出异味时，请立刻取出电池，注意避免燃烧。若继续使用可能导致受伤。请在取出电池或切断电源后，将器材送到尼康授权的维修中心进行检查维修。

勿在易燃气体环境中使用相机或镜头
如果在易燃气体环境中使用电子设备，可能会导致爆炸或火灾。

勿通过镜头或取景器观看太阳
通过镜头或取景器观看太阳或其它强光，可能会导致永久性的视觉损伤。

请勿在儿童伸手可及之处保管本产品
请特别注意避免婴幼儿将电池或其它小部件放入口中。

使用相机和镜头时应注意以下事项
- 保持相机或镜头干燥，否则可能导致火灾或引起电击。
- 请勿使用湿手处置或接触设备，否则可能引起电击。
- 如果镜头要长期搁置不用，请盖上前镜头盖和后镜头盖，并在储存镜头时要避免直接日照，否则可能导致火灾，因为镜头可能使日光聚焦于某一物体。

主要特色
- 本透镜采用无声波导马达驱动对焦机构，其自动对焦过程平顺、无声，几乎一瞬间就能完成。提供A-M模式开关，可以方便地选择自动对焦（A）和手控对焦（M）操作。
- 当此镜头安装在有3D矩阵测光能力的尼康相机时，还可以进行更精确的曝光控制，因为这时镜头会将主体距离的信息传送到相机身上。
- 采用二片ED（特低色散）镜片单元可有效地消除彩色边纹而确保图像清晰。同时，又利用9叶片光阑使形成一个近乎圆形的光圈开孔，使主体前后焦点之外的景物形成舒心悦目的模糊影像。

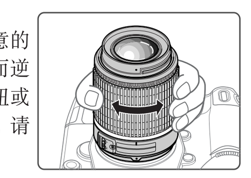
安装镜头
1. 关闭相机。
2. 移除后镜盖（图D）。
3. 保持镜头上的安装标志与相机机身上的安装记号对准，逆时针旋转镜头，直到听到其“卡嗒”一声为止。确保安装标志在最上边。
4. 移除前镜盖（图C）。

拆除镜头
移除镜头时，务必要关闭相机。按下并按住镜头释放按钮，顺时针旋转镜头直到拆卸下来为止。有关更详细的内容，请参阅您的相机使用说明手册。

使用卡口式镜头罩HB-34*（图B） *只提供黑色

安装镜头罩
- 将镜头罩上的镜头遮光罩接头标志②（ ）对准镜头上的镜头遮光罩安装标志④，然后逆时针旋转镜头罩①（从相机一侧看），直至听到卡嗒声转不动为止。若未正确安装镜头罩，会发生晕映。
- 为了便于装卸镜头罩，应抓住其底座而不是它的外边缘。
- 存放镜头罩时。要反方向装在相机上。

拆除镜头罩
抓住镜头遮光罩的底部而不是它的外边缘，按顺时针方向旋转（从相机一侧看），拆除镜头罩①。

聚焦、变焦与景深

对焦前先转动变焦环⑥以改变焦距，直至在取景窗框架内获得满意的构图。顺时针（从相机一侧看）转动变焦环可进行远距离摄影，而逆时针转动可进行广角摄影。如果您的相机上有景深预览（定格）钮或杆，则可通过相机取景窗观看来观察景深。有关更多的详细信息，请参阅相机的使用说明手册。

对焦（图A）
自动对焦模式：将相机的对焦模式设定为AF (C/S)，并将镜头的A-M模式开关⑪设定为A。在轻按快门释放钮后即提供自动对焦。

在自动对焦操作期间对焦环转动时，小心不要触及对焦环。

手控对焦模式：将相机的对焦模式设定为AF (C/S)或M，并将镜头的A-M模式开关⑪设定为M。手控转动对焦环⑤以进行对焦。

镜头的A-M模式开关	相机的对焦模式	
	自动对焦（AF）	手控对焦（M）
A	自动对焦	
M	手控对焦（有辅助对焦功能）	

有关相机对焦模式的详细内容，请参阅您的相机使用说明手册。

光圈设定
在相机机身上设定光圈。

可变最大光圈
镜头从55mm变焦至200mm时最大光圈会减少1级。但您无需为获得正确曝光而调整光圈，因为相机会自动对此差异进行补偿。

使用带内置闪光灯的相机拍摄闪光照片
渐晕是指闪光灯发出的灯光因焦距的差异被镜头罩或镜筒遮住时，图像的周边出现的变黑现象。

SLR数字式相机	有效焦距 / 拍摄距离
D100、D70S、D70、D50	在任何焦距均不发生晕映

镜头的维护保养
- 小心不要弄脏或弄坏CPU（中央处理器）接点。
- 使用吹风刷清扫镜头表面。如想清除镜头上的污垢时，请用柔软干净的棉布或镜头清洁纸沾点酒精或镜头清洁液擦拭。在擦拭镜头时，请绕着圆圈自中心向周围擦拭，注意不要在镜片上留下痕迹或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头，因有可能损伤镜头，或造成火灾，或损害健康。
- 为了保护前镜头因子，可以使用NC滤光镜。镜头的遮光罩也有助于保护镜头的前镜片。
- 当把镜头保存在柔性镜头袋中时，请盖好前镜头盖和后镜头盖。
- 当镜头准备长时间不用时，一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉。而且，不可放在阳光直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。
- 注意不要溅水于镜头上或落到水中，因为将会生锈而发生故障。
- 镜头的一部分部件采用了强化塑料。不要把镜头放置在高温的地方，以免损坏。

标准配件
● 52mm按扣式前镜盖LC-52 ● 镜盖LF-1 ● 卡口式镜头罩HB-34* ● 柔性镜头袋CL-0815
*只提供黑色

选购配件
- 52mm旋入式滤镜、附属特写镜头（编号0、1、2、3T、4T）。安装这些镜头后应手控对焦。编号为3T和4T的镜头用于中等的85mm到200mm的远距离摄影镜头。

不兼容的配件
- 遥控器（所有型号）
- 自动环BR-4及各式自动伸缩环PK，K环，和风箱式对焦附件。其他附件也有不宜用于本镜头的。具体细节请参阅您的附件的使用说明书。

规格
镜头类型： G型AF-S DX变焦尼克尔镜头内装有CPU中央处理器和尼康卡口座〔专为与尼康SLR数字式相机（尼康DX型相机）一起使用〕。
焦距： 55mm到200mm
最大光圈： f/4-f/5.6
镜头构造： 9个组群中有13个元件（2个ED镜头元件）
图象角度： 28° 50' ~ 8°
焦距刻度： 55、70、85、105、135、200mm
距离信息： 输入机身
变焦： 手控用独立变焦环
对焦： 采用无声波导马达自动对焦，手控则采用独立对焦环。
最短拍摄距离： 所有变焦镜头的最近焦距均为0.95m（3.1英尺）
光圈： 全自动
光圈范围： f/4至f/22（在55mm时），f/5.6至f/32（在200mm时）
曝光计测方式： 全开光圈测光
安装： 52mm（P=0.75mm）
尺寸： 直径约为68毫米，镜头长79毫米，自相机镜头安装盘算起
重量： 约255g

产品设计与规格如有更改，恕不另行通知。

中國語

謝謝您購買AF-S DX變焦尼克爾55-200mm f/4-5.6G ED鏡頭。DX尼克爾鏡頭是專為與尼康SLR數字式（尼康DX型）相機，包括D2系列、D1系列、D100、D70S、D70和D50一起使用時設計的。
在使用本鏡頭之前，請仔細閱讀本說明書及安全操作注意事項。

安全操作注意事項

⚠**警告**

勿自行拆卸
觸動相機或鏡頭的內部零件可能會導致受傷。修理只能由有資格的維修技師進行。如果由於掉落或其它事故導致相機或鏡頭拆散，在切斷產品電源和(或)取出電池後，請將產品送至尼康授權的維修中心進行檢查。

發生故障時立刻關閉電源
如果您發現相機或鏡頭冒煙或發出異味時，請立刻取出電池，注意避免燃燒。若繼續使用可能導致受傷。請在取出電池或切斷電源後，將器材送到尼康授權的維修中心進行檢查維修。

勿在易燃氣體環境中使用相機或鏡頭
如果在易燃氣體環境中使用電子設備，可能會導致爆炸或火災。

勿通過鏡頭或取景器觀看太陽
通過鏡頭或取景器觀看太陽或其它強光，可能會導致永久性的視覺損傷。

請勿在兒童伸手可及之處保管本產品
請特別注意避免嬰幼兒將電池或其它小部件放入口中。

使用相機和鏡頭時應注意以下事項
- 保持相機或鏡頭干燥，否則可能導致火災或引起電擊。
- 請勿使用濕手處置或接觸設備，否則可能引起電擊。
- 如果鏡頭要長期擱置不用，請蓋上前鏡頭蓋和後鏡頭蓋，并在儲存鏡頭時要避免直接日照，否則可能導致火災，因為鏡頭可能使日光聚焦於某一物體。

主要特色
- 本透鏡采用無聲波導馬達驅動對焦機構，其自動對焦過程平順、無聲，几乎一瞬間就能完成。提供A-M模式開關，可以方便地選擇自動對焦（A）和手控對焦（M）操作。
- 當此鏡頭安裝在有3D矩陣測光能力的尼康相機時，還可以進行更精確的曝光控制，因為這時鏡頭會將主體距離的信息傳送到相機身上。
- 采用二片ED（特低色散）鏡片單元可有效地消除彩色邊紋而確保圖像清晰。同時，又利用9葉片光闌使形成一個近乎圓形的光圈開孔，使主體前後焦點之外的景物形成舒心悅目的模糊影像。

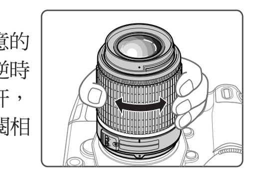
安裝鏡頭
1. 關閉相機。
2. 移除後鏡蓋（圖D）。
3. 保持鏡頭上的安裝標志與相機機身上的安裝記號對準，逆時針旋轉鏡頭，直到聽到其“卡嗒”一聲為止。確保安裝標志在最上邊。
4. 移除前鏡蓋（圖C）。

拆除鏡頭
移除鏡頭時，務必要關閉相機。按下并按住鏡頭釋放按鈕，順時針旋轉鏡頭直到拆卸下來為止。有關更詳細的內容，請參閱您的相機使用說明手冊。

使用卡口式鏡頭罩HB-34*（圖B） *只提供黑色

安裝鏡頭罩
- 將鏡頭罩上的鏡頭遮光罩接頭標志②（ ）對准鏡頭上的鏡頭遮光罩安裝標志④，然後逆時針旋轉鏡頭罩①（從相機一側看），直至聽到卡嗒聲轉不動為止。若未正確安裝鏡頭罩，會發生暈映。
- 為了便於裝卸鏡頭罩，應抓住其底座而不是它的外邊緣。
- 存放鏡頭罩時，要反方向裝在相機上。

拆除鏡頭罩
抓住鏡頭遮光罩的底部而不是它的外邊緣，按順時針方向旋轉(從相機一側看)，拆除鏡頭罩①。

聚焦、變焦與景深

對焦前先轉動變焦環⑥以改變焦距，直至在取景窗框架內獲得滿意的構圖。順時針(從相機一側看)轉動變焦環可進行遠距離攝影，而逆時針轉動可進行廣角攝影。如果您的相機上有景深預覽(定格)鈕或杆，則可通過相機取景窗觀看來觀察景深。有關更多的詳細信息，請參閱相機的使用說明手冊。

對焦（圖A）
自動對焦模式：將相機的對焦模式設定為AF (C/S)，并將鏡頭的A-M模式開關⑪設定為A。在輕按快門釋放鈕後即提供自動對焦。

在自動對焦操作期間對焦環轉動時，小心不要觸及對焦環。

手控對焦模式：將相機的對焦模式設定為AF (C/S)或M，并將鏡頭的A-M模式開關⑪設定為M。手控轉動對焦環⑤以進行對焦。

鏡頭的A-M模式開關	相機的對焦模式	
	自動對焦（AF）	手控對焦（M）
A	自動對焦	
M	手控對焦（有輔助對焦功能）	

有關相機對焦模式的詳細內容，請參閱您的相機使用說明手冊。

光圈設定
在相機機身上設定光圈。

可變最大光圈
鏡頭從55mm變焦至200mm時最大光圈會減少1級。但您無需為獲得正確曝光而調整光圈，因為相機會自動對此差異進行補償。

使用帶內置閃光燈的相機拍攝閃光照片
漸暈是指閃光燈發出的燈光因焦距的差異被鏡頭罩或鏡筒遮住時，圖像的周邊出現的變黑現象。

SLR數字式相機	有效焦距 / 拍攝距離
D100、D70S、D70、D50	在任何焦距均不發生暈映

鏡頭的維護保養
- 小心不要弄髒或弄壞CPU（中央處理器）接點。
- 使用吹風刷清掃鏡頭表面。如想清除鏡頭上的污垢時，請用柔軟乾淨的棉布或鏡頭清潔紙沾點酒精或鏡頭清潔液擦拭。在擦拭鏡頭時，請繞著圓圈自中心向周圍擦拭，注意不要在鏡片上留下痕跡或碰撞外部的部件。
- 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭，因有可能損傷鏡頭，或造成火災，或損害健康。
- 為了保護前鏡頭因子，可以使用NC濾光鏡。鏡頭的遮光罩也有助於保護鏡頭的前鏡片。
- 當把鏡頭保存在柔性鏡頭袋中時，請蓋好前鏡頭蓋和後鏡頭蓋。
- 當鏡頭準備長時間不用時，一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。而且，不可放在陽光直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方。
- 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中，因為將會生鏽而發生故障。
- 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方，以免損壞。

標準配件
● 52mm按扣式前鏡蓋LC-52 ● 鏡蓋LF-1 ● 卡口式鏡頭罩HB-34* ● 柔性鏡頭袋 CL-0815
*只提供黑色

選購配件
- 52mm旋入式濾鏡、附屬特寫鏡頭（編號0、1、2、3T、4T）。安裝這些鏡頭後應手控對焦。編號為3T和4T的鏡頭用於中等的85mm到200mm的遠距離攝影鏡頭。

不兼容的配件
- 遙控器 （所有型號）
- 自動環BR-4及各式自動伸縮環PK，K環，和風箱式對焦附件。其他附件也有不宜用於本鏡頭的。具體細節請參閱您的附件的使用說明書。

規格
鏡頭類型： G型AF-S DX變焦尼克爾鏡頭內裝有CPU中央處理器和尼康卡口座〔專為與尼康SLR數字式相機（尼康DX型相機）一起使用〕。
焦距： 55mm到200mm
最大光圈： f/4-f/5.6
鏡頭構造： 9個組群中有13個元件（2個ED鏡頭元件）
圖象角度： 28° 50' ～8°
焦距刻度： 55、70、85、105、135、200mm
距離信息： 輸入機身
變焦： 手控用獨立變焦環
對焦： 采用無聲波導馬達自動對焦，手控則采用獨立對焦環。
最短拍攝距離： 所有變焦鏡頭的最近焦距均為0.95m（3.1英尺）
光圈： 全自動
光圈範圍： f/4 至 f/22（在 55mm時），f/5.6 至 f/32（在 200mm時）
曝光計測方式： 全開光圈測光
安裝： 52mm（P=0.75mm）
尺寸： 直徑約為68毫米，鏡頭長79毫米，自相機鏡頭安裝盤算起
重量： 約255g

產品設計與規格如有更改，恕不另行通知。